



講演会のお知らせ

ケアする者のメンタルヘルス・ケア

～医療者が元気になる心理学～

講師 臨床心理士 品川博二

プロフィール

早稲田大学教育学部卒業。2000年にNPO法人日本ケア・カウンセリング協会設立。現在、同協会代表理事、日本ケア・カウンセリング研究所長、東京学芸大学講師。裁判所の精神鑑定人、またTV、ラジオ出演等で活躍。カウンセリングの視点から事件や社会現象への情報発信を続けている。代表著書「アマデウスシンドローム」「かちん・むかっ・ぐさっ/対人トラブルの心理学」「死別から共存への心理学」他

平成22年2月27日(土)

13:30～15:30

岩手県立磐井・南光病院多目的会議室(2F)

(岩手県一関市狐禅寺字大平17)

参加費 無料！！

当日参加も若干受け付け致しますが、参加希望者は2/15までにFAXまたは郵送にて下記宛てにご連絡下さい。

申し込み先 〒029-3405 藤沢町藤沢字町裏 52-2 国保藤沢町民病院 佐川貴美子

TEL 0191-63-5211 FAX 0191-63-5484

行動形成法セッションのご案内

上記講演会の後に、品川先生による行動形成法セッションを開催いたします。

開催時間：15：30～17：00

参加費： 4,000 円（2 単位） 単位不要の場合は 2,000 円

参加ご希望の方は

セッションのお申込は日本ケア・カウンセリング協会へ
ホームページまたは電話・FAXで受け付けます。(03-3980-7150)
<http://www.npojcca.org> 「研修予定・申込」へ 携帯からも OK

始めての方でもご参加いただけます。

行動形成法とは・・・

私たちが送る日常生活の中には、「出来るはずなのに、何故か一日延ばし」、「止めようと思っているのに止められない」事がたくさんあります。例えば、「今年のお正月に届いた年賀状を、いまだに整理できずにただ重ねて置いている・・・」、「玄関にたくさんの靴がいつも溢れている・・・」など、ちょっと笑えるエピソードが誰にでもあります。行動形成法では、これこそが無自覚に抑制されている「問題」の解決に向けての突破口になるのです。「問題」とは？ どうして突破口になるの？このセッションでは、具体的な例をロールプレイを通して検討します。